

山行記録

金剛山、千早本道、文殊尾根

年月日	2024年1月22日(月)
天気	曇り後晴れ
集合場所・時間	JR 芦屋 8時00分
参加人数	9名
歩行時間・距離	2時間33分、6.3km
費用	2,710円

コースタイム

金剛登山口 BS10:27～トイレ&体操 10:30/10:41～千早本道～千早城跡分岐 10:57/11:02～5合目ベンチ 11:24/11:31～休憩 11:50/11:55～休憩 12:08/12:10～頂上広場、ランチ 12:16/13:04～葛木神社 13:10/13:14～文殊岩屋 13:26～文殊尾根下る～休憩 13:54/13:56～休憩 14:16/14:19～林道に出る 14:21/14:25～金剛山ロープウェイ前 BS14:31

感想

「雪のない金剛山なんて」と敬遠されたのか、参加者は9名と一桁。駐車場横でトイレと体操を済ませ今日は千早本道を上ります。ここ数日の気温上昇、そして前日までの降雨のためか雪は登山道にも山腹にも全くありません。ダイトレ(ダイヤモンドトレイル)名物の階段道が頂上まで続く千早本道!ただ段差が低くそれが整然と続いており一定のリズムで登れるので普通の不規則な山道よりは疲れませんか?しかし上を見上げるとどこまでも続く階段にうんざり感も。

数回の休憩をとって12時過ぎには頂上の展望広場に到着。早速12:20ライブカメラにハイポーズ。ベンチで食事をしていると日が差してきてちょっとポカポカ、広場の温度計は+5度。お腹がふくれて幸せ顔で12:50ライブカメラにまたポーズ。雪がなくても楽しい金剛山です。頂上には「毎日登山」する方の記録ボードがあり最高は17000回クラス。1年365日登ったとしても47年、おそらく50年以上は登り続けている方でしょう。昼食後は葛木神社に立ち寄ってお参り。神社の裏が最高峰1,125mですがご神体のため立ち入ることはできません。

文殊岩屋に寄って文殊尾根を下ります。木の根っこむき出しの尾根、そして滑りやすい尾根です。1時間ちょっとで林道へ出ます。林道横には沢が流れ、沢岸には靴を洗うブラシが数本。こびりついた泥を落とし林道を歩いて5-6分でバス停に着きました。結局ザックの底に入れておいたアイゼンはお出ましなし。雪はなかったものの楽しい1日でした。